

日米医学医療交流財団 留学助成

研修報告書 (2015年度 助成者)

作成日 2015年 9月 5日

氏名	田口 梓
研修先機関名	<u>Hawaii Tokai International College</u>
研修期間	2015年8月17日(月)～22日(土)
大学名 学年	筑波大学 医学群医学類 5年

今回、JANAMEF に助成金をいただき、ハワイでの5日間の医学英語研修に参加させていただきました。このような機会をいただいたこと大変感謝いたします。また、このプログラムに協力されている先生方に感謝いたします。今回の研修について、簡単ではありますがご報告いたします。

【参加理由】

6年生で短期臨床留学を予定しており、その準備として医学英語を学びたいと考えました。また予定の留学先が米国ではなかったため、米国の医療を少しでも体感できたらという思いもありました。周囲に過去の参加者などがおらず、インターネットでこのセミナーを知り、参加することを決めました。

【参加者】

今回のセミナーの参加者は、JANAMEF から助成金をいただいた学生9名と神戸大学、東海大学の学生でした。多くの学生が、海外臨床留学を予定されており、一部の方はすでに参加されていました。

【研修場所】

Hawaii Tokai Inter National College/ John A. Burns School of Medicine (JABSOM)

Tokai は非常にきれいな新築の校舎で、こちらに宿泊し、午前の授業を受けました。午後は現地の病院見学や JABSOM で授業や Workshop を行いました。

【研修内容】

①Medical Ethics(@Tokai)...倫理的問題を短編動画から抽出し、英語でディスカッションしました。日本ではなじみのない、人種や宗教、法律などにも考えをめぐらせる貴重な機会でした。

②Medical English by Dr. Doric Little (@Tokai)...ケースプレゼンテーションとは何かを、態度や間の置き方など含めて学び、練習をしました。人前で話す際に一般的に使える内容もありました。

⑤Tour to the hospitals in Hawaii / Breaktime...ハワイにある病院やクリニックの見学をさせていただき、前後の自由時間には周辺を散策することができました。

③Evening lecture (@JABSOM)...10人弱の少人数で臨床推論を英語で行いました。講師の先生方はハワイで臨床をされており、医療システムや患者の違いなども含めお話を聞くことができました。

④Clinical Practice (@JABSOM)...模擬患者であるハワイ大学の医学生に問診を行い、その症例について別室に控える先生方に英語でプレゼンするというワークショップでした。ハワイ大学の学生と医学部の生活について聞くこともできました。実践的であり、非常に練習になりました。緊張もしましたが一番楽しめたワークショップでした。

【感想】

本プログラムは5日間という短期集中プログラムであり、学術的に成長するというよりは、お互いに、また現地の方々から刺激を受け、帰国後も勉強を続けることで、その効果を最大にするものと感じました。実際、本プログラムで非常に医学英語の学習が進んでいる学生にお会いし、参考になったとともに、モチベーションも高まりました。また現地で研修を行う筑波大学出身の日本人医師にもお会いすることができ、非常に勇気づけられました。

改めて、このような機会をいただき感謝いたします。ありがとうございました。